

昨年度版からの主な変更点

2020年4月版について、2019年（平成31年）4月版からの主な変更点は以下の通りです。

英文の修正

英語版タイトルを Safe and Health Guide から Health and Safety Guide に改めました。また、英文ページについてネイティブチェックを行いました。

安否確認サービスについて記載

p.4、p.9：2020年度から理学系で導入する「安否確認サービス」について記載しました。

防災への備え	【安否確認サービス】 震度5以上の地震が居住地や通勤通学先で発生した場合、自動的に登録されたメールアドレスにメッセージが配信される。人事情報システムや学務システム（UTAS）に最新情報を登録しておくこと。
地震発生時の対応	・安否確認サービスからメールが届いたら速やかに返信・回答をする。

放射線施設内における対応を明記

p.6、p.8：火災・地震発生時の対応において、「放射線施設内における対応」を記載しました。

火災発生時	【放射線施設内において火災発生の場合】 放射線管理室（03-5841-4606）にも連絡し、放射性物質を貯蔵場所に移動
地震発生時	放射線施設内においては、放射性物質を貯蔵場所に移動する。

化学物質等管理システムの変更

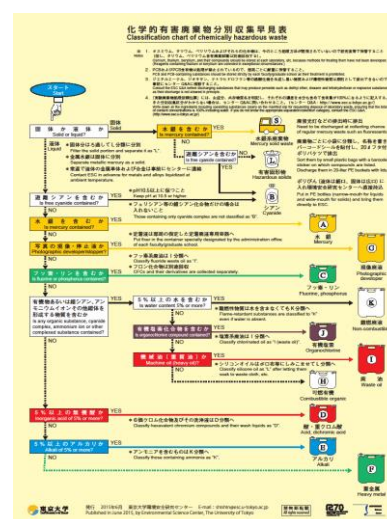
p.16、p.19：化学物質等管理システムの変更に伴い、UTCRIS から UTCIMS に名称変更しました。

化学的有害廃棄物分別収集早見表の掲載

p.22、p.25：実験系廃棄物における「化学的有害廃棄物分別収集早見表」を p.25 に掲載しました。

2号館の二次避難場所の変更

p.26：指定避難場所について、理学部2号館の二次避難場所が懐徳館から「三四郎池北エリア」に変更になりました。（一時避難場所は2号館玄関前で変更ありません。）



お気づきの点がございましたら、環境安全管理室までご連絡ください。

東京大学 大学院理学系研究科・理学部
環境安全管理室 吉田・井上
TEL：03-5841-8868（内線28868）
E-mail：kankyo.s@gs.mail.u-tokyo.ac.jp